



KANADEN

2025年3月期

決算説明会資料

株式会社カナデン | 証券コード：8081

2025年5月21日

2025年3月期

決算説明会

1. 2025年3月期決算概要
2. 中期経営計画 ES・C2025
3. 2026年3月期 業績・配当予想

ディスクレーマー

当資料は投資家の参考に資するため、株式会社カナデン（以下、当社）の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものです。記載内容は、2025年5月21日現在において一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。本発表にて提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」（forward-looking statements）を含みますが、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。

1. 2025年3月期 決算概要

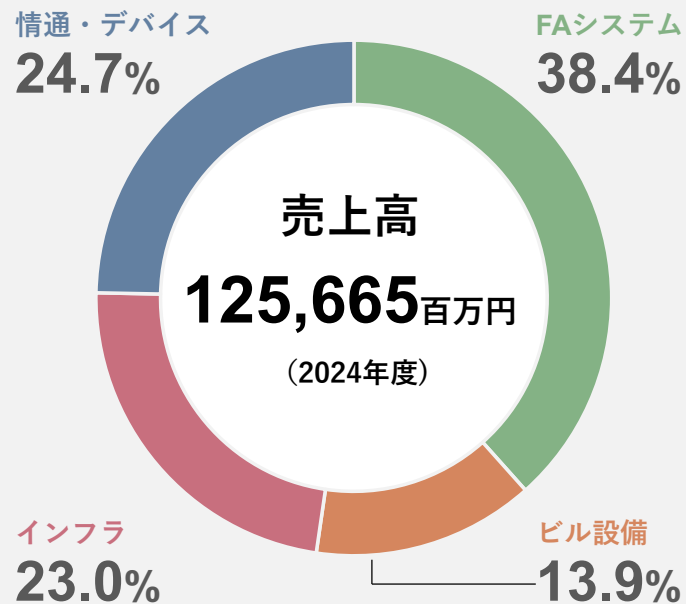
決算サマリー（連結）

- 製造業における在庫調整が継続しFA分野が苦戦
- 電源設備の需要増加や鉄道事業者の設備投資回復により、ビル設備、インフラが好調に推移

（単位：百万円）

	2023年度	2024年度	増減率
売上高	116,271	125,665	+8.1%
売上総利益	17,307	18,002	+4.0%
利益率	14.9%	14.3%	
営業利益	4,544	4,500	△1.0%
利益率	3.9%	3.6%	
経常利益	4,994	4,730	△5.3%
利益率	4.3%	3.8%	
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,474	3,942	+13.4%

セグメント別売上構成比



セグメント別の状況

FAシステム事業



売上高 48,247百万円 (+2.9%)

経常利益 2,281百万円 (△18.9%)

POINT 主なポイント

FA分野

中国経済の成長鈍化や在庫調整の影響により
コントローラシステムや駆動制御機器を中心に低調
に推移し減少

産業メカトロニクス分野

放電加工機が低調に推移し減少

産業システム分野

船舶向け電機品の大口案件や工場設備向けの
計装システムが好調に推移し増加

Copyright © KANADEN CORPORATION. All rights reserved.

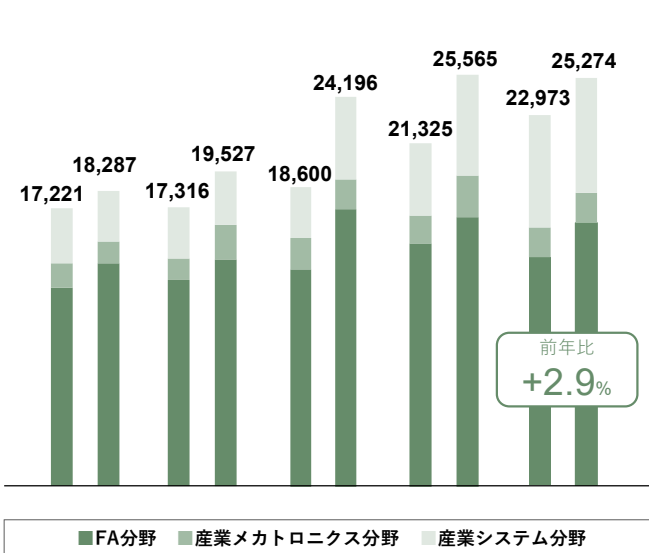
KANADEN

産業システム分野が好調に推移したものの、サプライチェーンにおける在庫調整の影響により
FA分野が苦戦

■売上高

(百万円)

通期実績	通期実績	通期実績	通期実績	通期実績
35,508	36,843	42,796	46,890	48,247

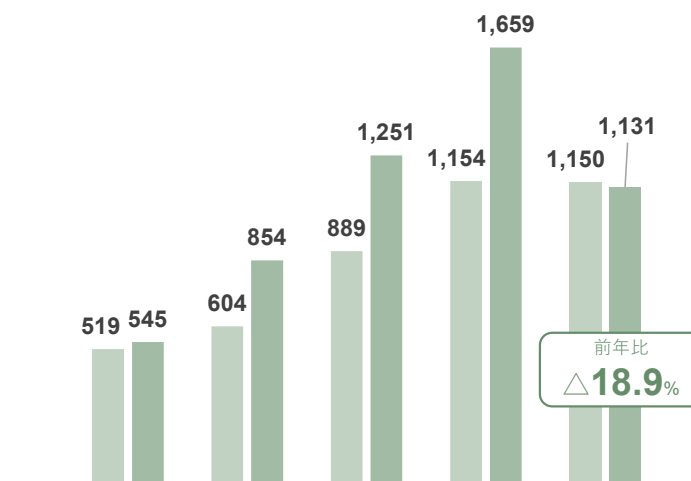


上期 下期 上期 下期 上期 下期 上期 下期 上期 下期
2020年度 2021年度 2022年度 2023年度 2024年度

■経常利益

(百万円)

通期実績	通期実績	通期実績	通期実績	通期実績
1,064	1,458	2,140	2,813	2,281



上期 下期 上期 下期 上期 下期 上期 下期 上期 下期
2020年度 2021年度 2022年度 2023年度 2024年度

セグメント別の状況

ビル設備事業



売上高 17,523百万円 (+17.3%)

経常利益 318百万円 (+42.7%)

POINT 主なポイント

設備機器分野

情報・通信事業者向け電源設備は需要が継続し好調に推移し増加

空調・冷熱機器分野

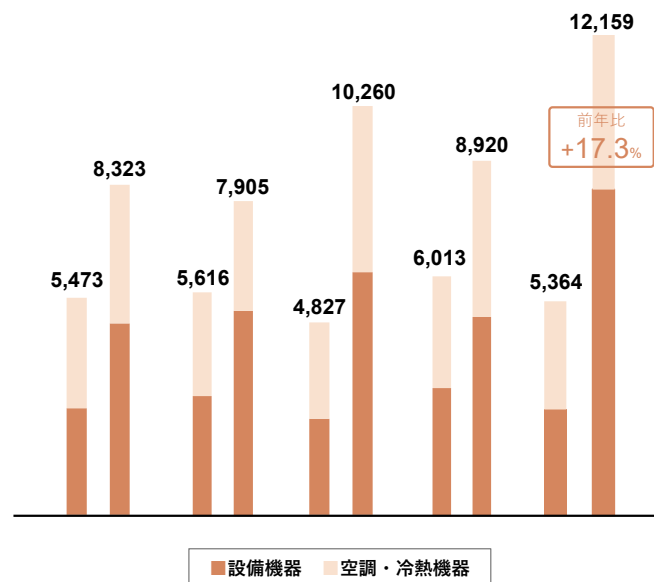
オフィスビル向け空調機器の新設案件に苦戦したものの、リニューアル案件は増加し、前年並みに推移

空調・冷熱機器が前年並みに推移し、電源設備は需要の増加により好調

■売上高

(百万円)

通期実績 13,796	通期実績 13,521	通期実績 15,087	通期実績 14,933	通期実績 17,523
----------------	----------------	----------------	----------------	----------------

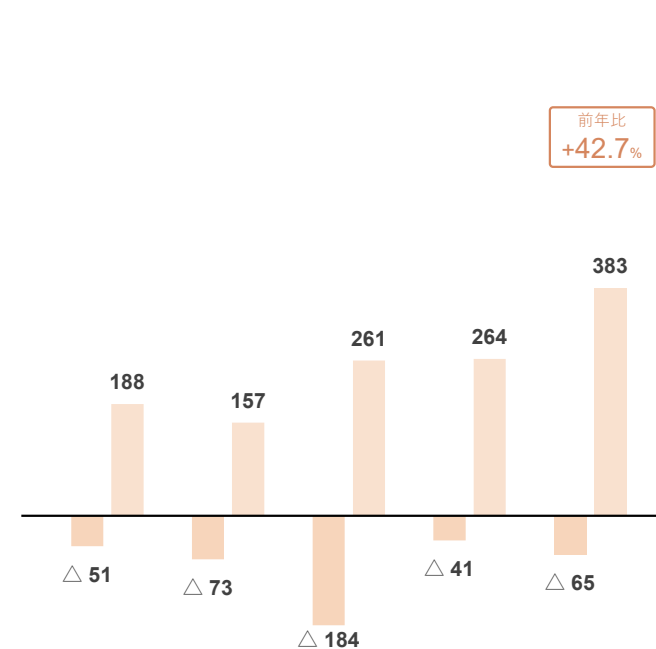


上期 下期 上期 下期 上期 下期 上期 下期 上期 下期
2020年度 2021年度 2022年度 2023年度 2024年度

■経常利益

(百万円)

通期実績 137	通期実績 84	通期実績 77	通期実績 223	通期実績 318
-------------	------------	------------	-------------	-------------



上期 下期 上期 下期 上期 下期 上期 下期 上期 下期
2020年度 2021年度 2022年度 2023年度 2024年度

セグメント別の状況

インフラ事業



売上高 28,881百万円 (+21.0%)

経常利益 186百万円 (+67.9%)

POINT 主なポイント

交通分野

車両用機器は、更新需要の端境期で減少したものの無線通信機器・受変電設備が好調に推移し増加

社会システム分野

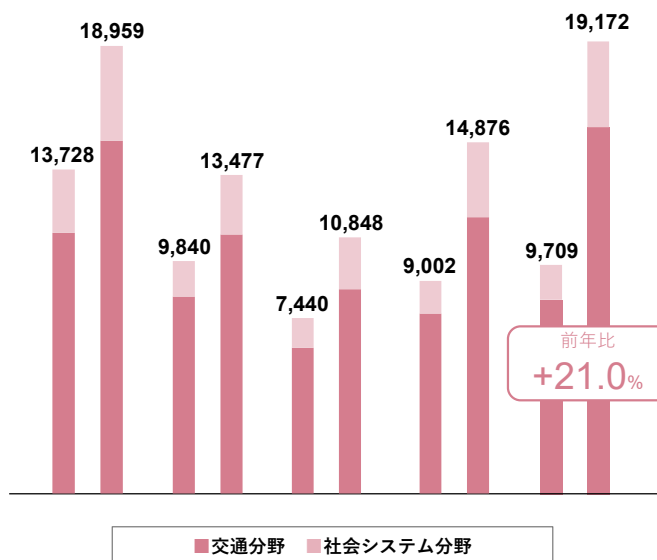
官公庁案件が増加し堅調に推移

鉄道事業者の設備投資回復や社会システム分野の官公庁案件の増加により大幅増収

■売上高

(百万円)

通期実績	通期実績	通期実績	通期実績	通期実績
32,687	23,317	18,288	23,878	28,881

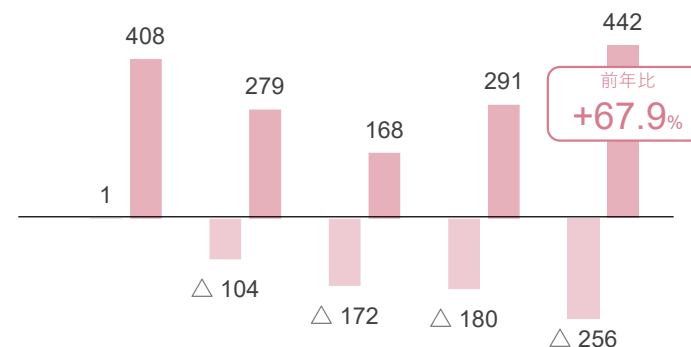


上期 下期 上期 下期 上期 下期 上期 下期 上期 下期
2020年度 2021年度 2022年度 2023年度 2024年度

■経常利益

(百万円)

通期実績	通期実績	通期実績	通期実績	通期実績
409	175	△4	111	186



上期 下期 上期 下期 上期 下期 上期 下期 上期 下期
2020年度 2021年度 2022年度 2023年度 2024年度

セグメント別の状況

情通・デバイス事業



売上高 31,012百万円 (+1.5%)

経常利益 1,897百万円 (+16.7%)

POINT 主なポイント

半導体・デバイス分野

産業機器向けパワーデバイス：
在庫調整の影響を受けながらも前年並みで推移

電子デバイス品：
家庭用電気機器向けが堅調に推移

情報通信分野

金融機関向け画像・映像機器が更新需要の一巡により低調に推移し減少

電子医療装置は、案件増加により堅調に推移

Copyright © KANADEN CORPORATION. All rights reserved.

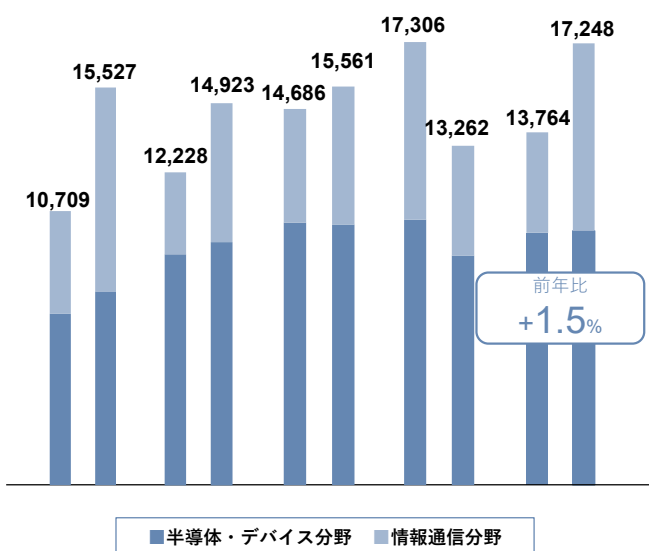
KANADEN

半導体・デバイス分野は、在庫調整の影響を受けながらも前年並み
電子医療装置の案件増加により堅調に推移

■売上高

(百万円)

通期実績	通期実績	通期実績	通期実績	通期実績
26,236	27,151	30,247	30,568	31,012

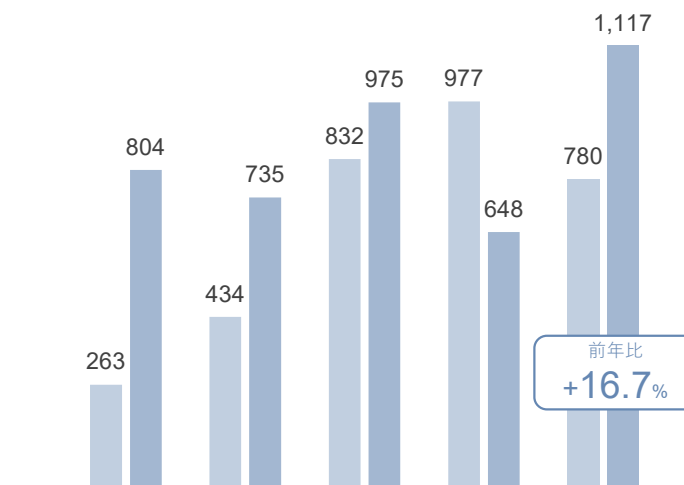


上期 下期 上期 下期 上期 下期 上期 下期 上期 下期
2020年度 2021年度 2022年度 2023年度 2024年度

■経常利益

(百万円)

通期実績	通期実績	通期実績	通期実績	通期実績
1,067	1,169	1,807	1,625	1,897



上期 下期 上期 下期 上期 下期 上期 下期 上期 下期
2020年度 2021年度 2022年度 2023年度 2024年度

BSの状況

KANADEN

- 流動資産 売掛債権+6,187、商品及び製品△2,871
- 流動負債 買掛債務+4,185、1年内返済予定の長期借入金△702
- 純資産 利益剰余金+977、その他包括利益△880、非支配株主持分△162

(単位：百万円)

	2024/3末	2025/3末	増減
流動資産	68,404	72,011	3,607
商品及び製品	11,294	8,422	△2,871
固定資産	17,192	17,070	△122
有形固定資産	8,584	8,538	△46
無形固定資産	3,083	3,170	87
投資その他資産	5,524	5,361	△162
資産合計	85,596	89,081	3,485

(単位：百万円)

	2024/3末	2025/3末	増減
流動負債	36,687	40,434	3,747
固定負債	705	657	△47
負債合計	37,392	41,092	3,699
株主資本	44,479	45,308	828
その他	3,724	2,681	△1,042
純資産合計	48,204	47,989	△214
負債純資産合計	85,596	89,081	3,485

CFの状況

KANADEN

(単位：百万円)

	2023年度	2024年度
営業キャッシュ・フロー	3,809	5,114
投資キャッシュ・フロー	△731	△1,905
財務キャッシュ・フロー	△977	△3,992
現金及び現金同等物に係る 換算差額	211	259
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,311	△524
現金及び現金同等物の期首残高	14,635	16,947
現金及び現金同等物の期末残高	16,947	16,423

主なポイント

営業キャッシュフロー

- 税金等調整前当期純利益 5,839
- 売上債権の増加 △4,729
- 棚卸資産の減少 +3,409

投資キャッシュフロー

- 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入 +118
- 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出 △1,711

財務キャッシュフロー

- 自己株式の取得による支出 △1,739
- 配当金の支払による支出 △1,408

2. 中期経営計画 ES・C2025

基本方針 SDGsへの取り組みを通じて、社会課題の解決に貢献



最終年度 数値目標

項目	最終年度 数値目標	
	2020年度実績	2025年度目標
営業利益	26億円 利益率2.5%	57億円 利益率4.5 %以上
ROE	5.2%	8.0 %以上
戦略的投資	売上高100億円の創出	

キャッシュアロケーション

KANADEN

- 持続的成長によりキャッシュフローを創出し、財務バランスを意識した積極的な成長投資と魅力ある株主還元を両立
- 計画通り着実に成長投資、株主還元を実行

2021年～2025年（ES・C2025） 計画

（キャッシュイン）

（キャッシュアウト）

フリー・キャッシュフロー （5年間累計） 約150億円～ 創出 営業CF改善・収益確保	投資 投資額 90億円	人的資本 投資額 10億円
		知的資本 投資額 30億円
		社会関係資本 投資額 50億円
2021.3 現金同等物 約168億円	株主還元 95億円	配当 配当額 56億円～
		自社株買い 還元額 38億円
	運転資金 90億円～130億円	安定した財務基盤 CCC 1.4ヶ月

2024年度 主な取り組み

- 人事制度の改定
- 統合基幹システム（ERP）の導入
- M&A（高島電機）
- 自己株式取得

2021年～2024年度 累計実績

（キャッシュイン）

（キャッシュアウト）

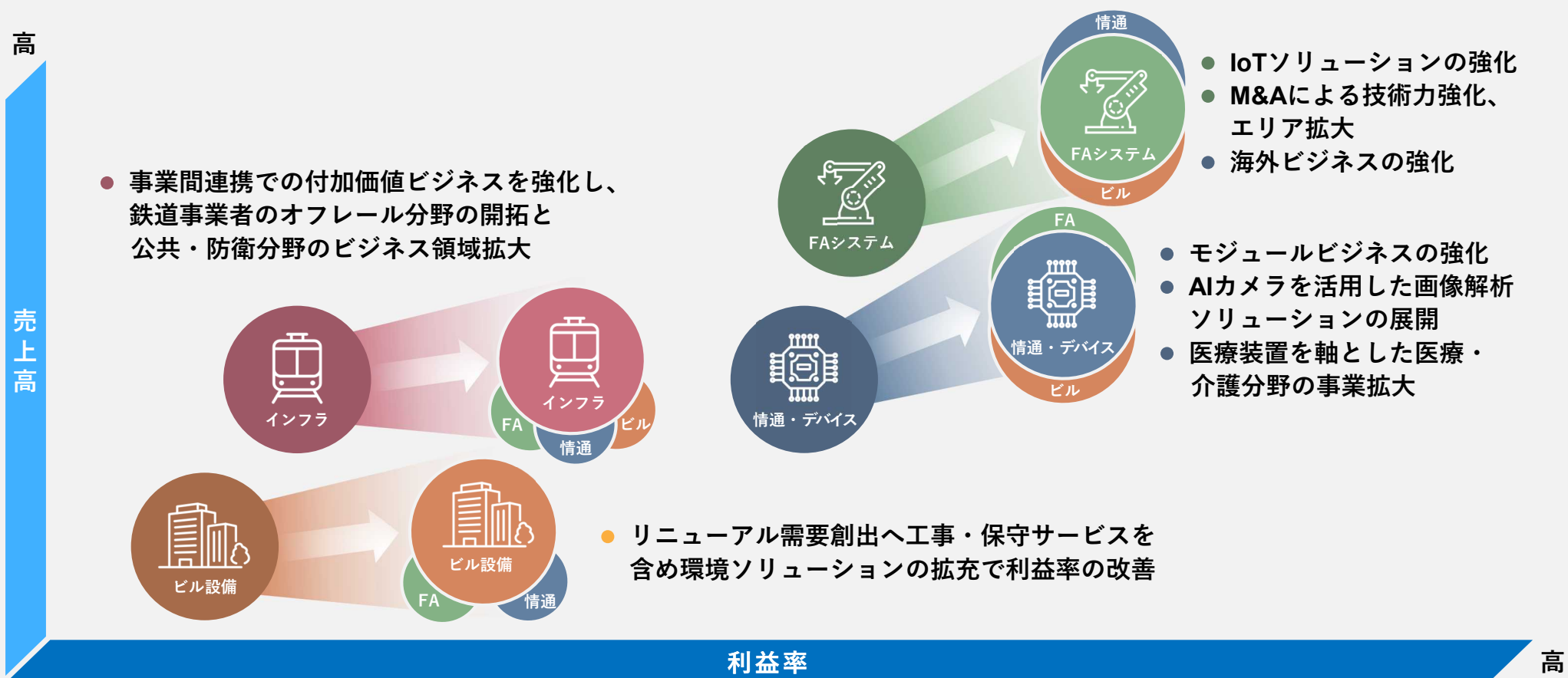
フリー・キャッシュフロー （4年間累計） 約140億円 営業CF改善・収益確保	投資 投資額 70億円	人的資本 投資額 5.8億円
		知的資本 投資額 30億円
		社会関係資本 投資額 36億円
2021.3 現金同等物 約168億円	株主還元 95億円 配当性向 40%	配当 配当額 40億円
		自社株買い 還元額 55億円
	運転資金 140億円	安定した財務基盤 CCC 1.4ヶ月

収益力の強化

ポートフォリオ戦略

KANADEN

- FAシステムと情通・デバイスが規模を拡大しつつ、インフラとビル設備含む各セグメントで利益率の向上を図る

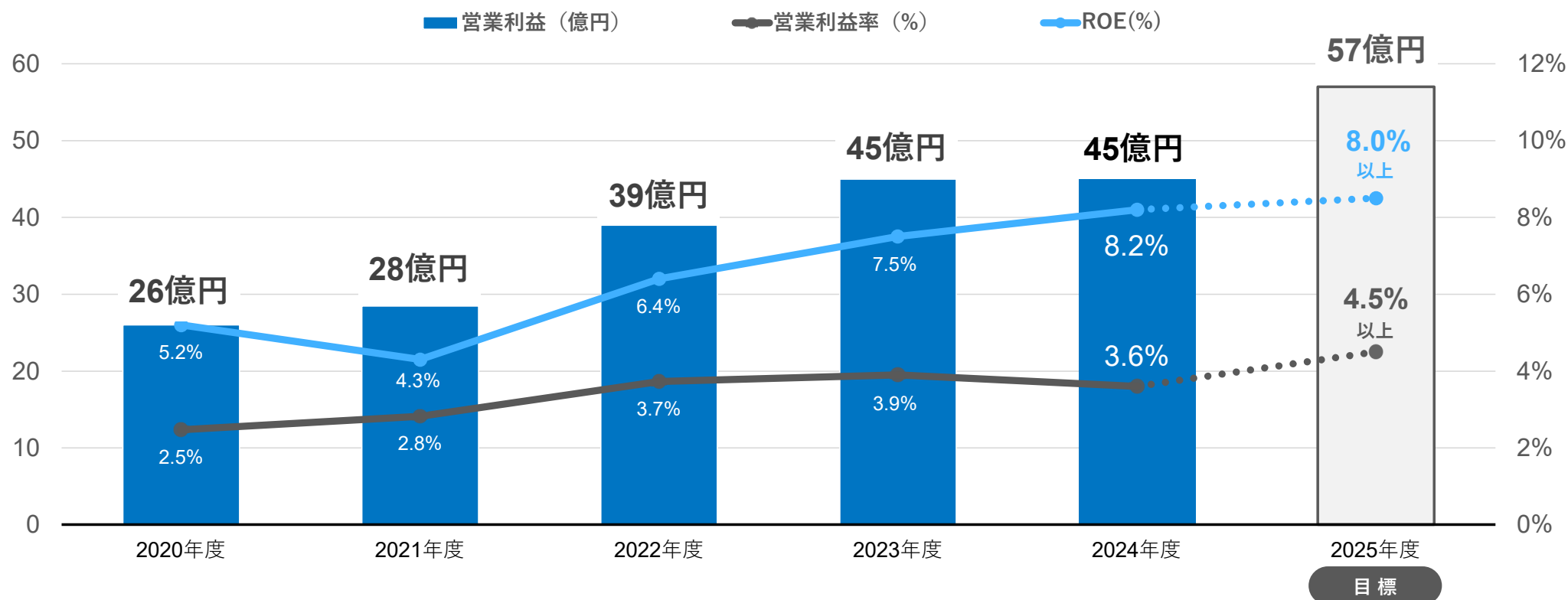


中期経営計画『ES・C2025』数値目標の進捗状況

KANADEN

- ROEは数値目標を達成。8.0%以上の維持継続と更なる向上を目指す。
- 営業利益、営業利益率は最終年度目標の達成に向け各種施策を着実に実行し、収益力強化を図る。

営業利益・営業利益率・ROEの推移



ES・C2025 基本戦略に関連するトピックス (1/3)

KANADEN

- 戦略的投資政策の実行：インド現地法人の設立、高島電機、タカシマエンジニアリングがカナデングループへ参画

インド現地法人を設立

背景

インド共和国バンガロール市へ
現地法人を設立（2025年4月）

高い
経済成長率

取引先
日系企業の進出

KANADEN SOLUTIONS
(INDIA) PVT., LTD

成長が見込める分野へ進出

成長戦略

自動化

TOTAL
SOLUTION

IoT

国内、グローバル市場で培ってきたソリューションを展開

「高島電機、タカシマエンジニアリング」が カナデングループへ参画

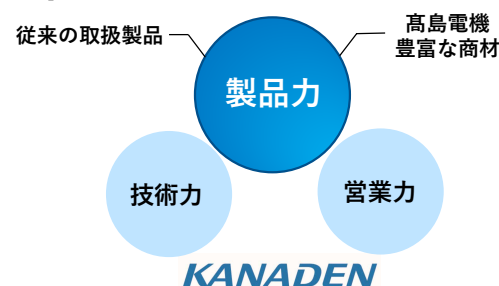
会社概要

会社名：高島電機株式会社

事業内容：FAソリューション事業
電設資材事業
制御盤設計・製作事業



グループシナジー



取扱製品増加による提案領域の拡大



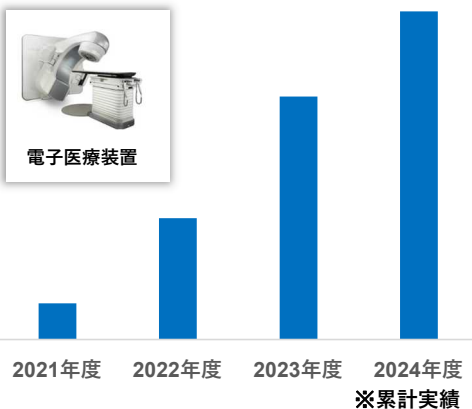
ES・C2025 基本戦略に関連するトピックス (2/3)

KANADEN

- 今後も成長性が高い分野への取り組みを強化：医療介護ビジネスの商圏拡大と事業間連携

医療・介護ビジネスの商圏拡大

電子医療装置 納入実績



エリア戦略



電子医療装置を軸に事業規模を拡大

首都圏を中心に商圏拡大を図る

POINT

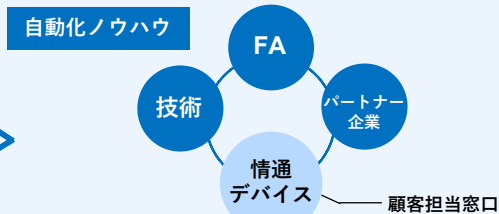
電子医療装置を軸とした効果的なエリア戦略を実行し、医療・介護ビジネス全体の事業規模拡大を図る

病院向け自動搬送ソリューション

病院が抱える課題

- > 高齢化社会による病床数の増加
- > 看護師不足
- > 業務範囲の拡大

Solution（事業間連携）



病院においても業務効率化が課題

セグメントを超えた自動化ソリューション

AMRを活用した自動搬送ソリューション



自動でエレベーター
や自動ドアを通過

1.

搬送業務の自動化・効率化

2.

非接触搬送による衛生管理の向上



自動搬送機（AMR）

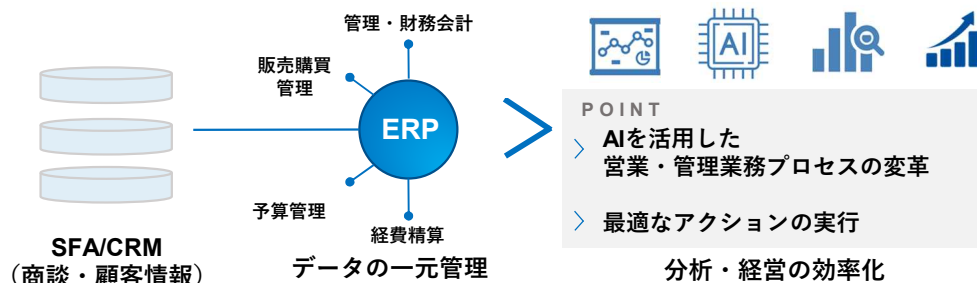
●カナデンDXの推進：統合基幹システム（ERP）の導入・稼働開始 / インサイドセールス・補助金サポートサービス

統合基幹システム（ERP）の導入・稼働開始

カナデンDX ロードマップ

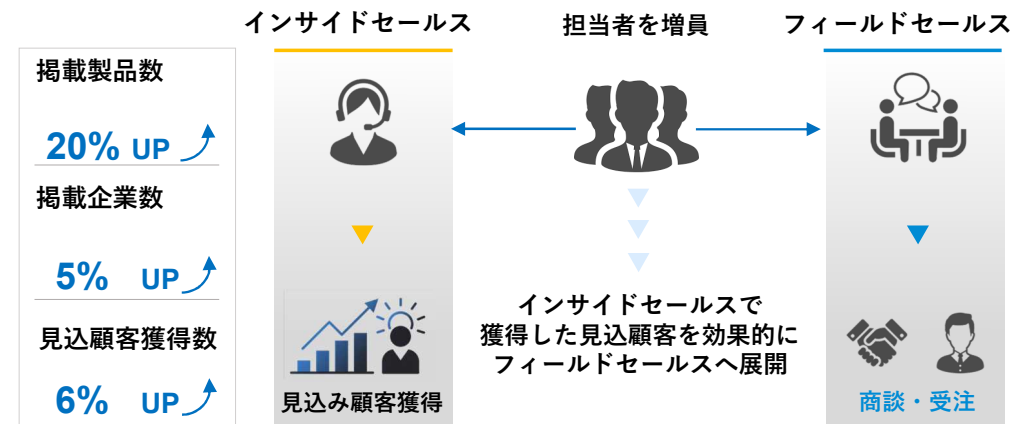
2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
「レガシーから脱却するDX」現行ビジネスの最適化と改革			
営業マネジメントの改革	・KPIマネジメント導入		
営業組織の改革	・デジタルマーケティングを活用したインサイドセールスとフィールドセールスの両輪体制構築		
営業品質の向上	・顧客満足度向上に向けたサービスの改善 ・営業パーソンの戦力強化		
生産性向上と資産活用	・新ERPとSFA活用による最適化と改革 「新ERPが2024年11月より稼働開始」		

統合基幹システム（ERP） 今後の活用に向けて



インサイドセールス・補助金サポートサービス

インサイドセールス（製品サイトを用いたデジタルマーケティング）



補助金サポートサービス

POINT（市場ニーズに応じた競争力があるコンテンツ）

カナデン補助金ヘルプデスク（無料相談）	カナデン補助金検索システム	カナデン製品サイト補助金情報公開
---------------------	---------------	------------------

補助金活用支援サービスのご紹介

- ・どのような種類の補助金・助成金があるのかわからない・
- ・手続きが難しそうで申請できないでいる・
- ・自社で補助金・助成金を申請してみたが通らなかった・

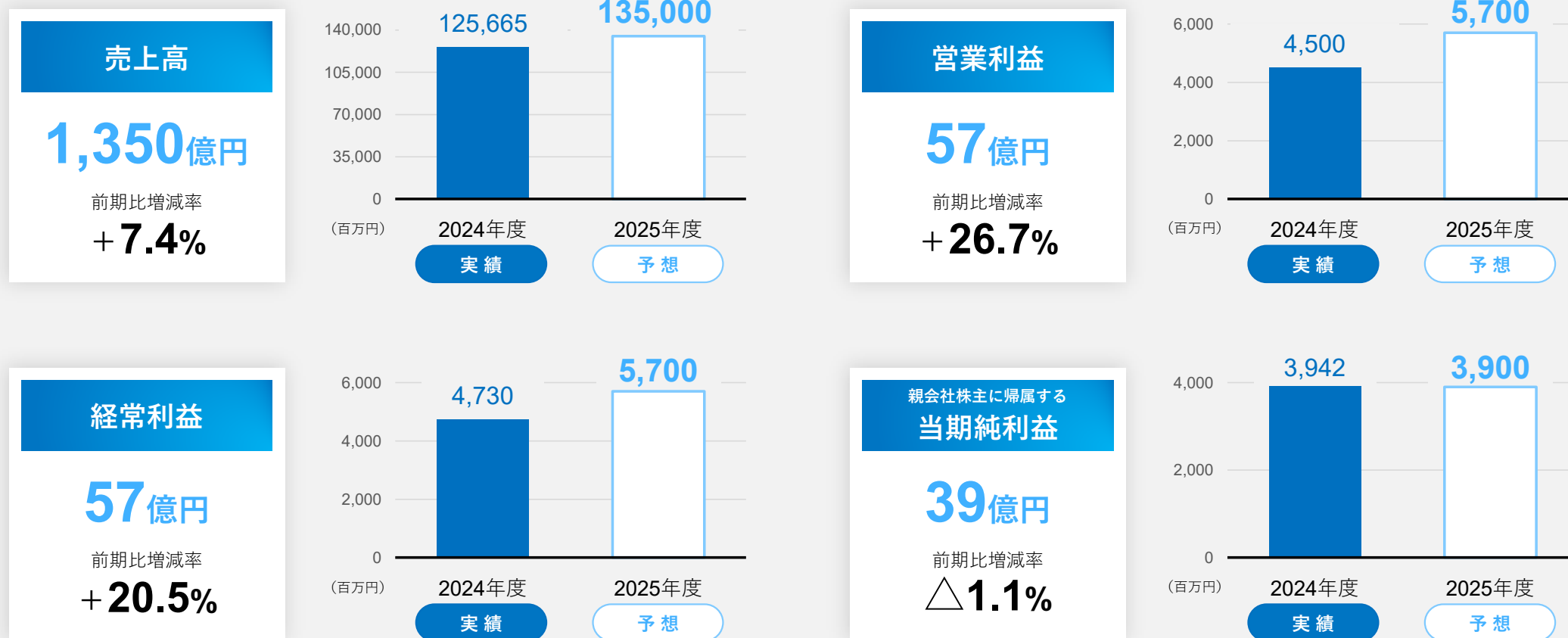


3. 2026年3月期 業績・配当予想

2026年3月期 業績予想

KANADEN

- 中国経済の成長鈍化や米国新政権における関税引き上げの影響など、先行き不透明な状況が継続
- 年度後半から在庫調整の回復を見込み、自動化やDX、脱炭素化を中心とした設備投資が堅調に推移するものと予想



2026年3月期 セグメント別予想

KANADEN

- FAシステムは、年度後半から在庫調整の回復を見込む
- ビル設備、インフラは、設備投資需要を着実に取り込み事業間連携により収益力強化を図る

		2024年度（百万円）	2025年度（百万円）	前期比増減率（％）
		実績	予想	
FAシステム 年度後半には在庫調整の局面から脱した回復を見込む	売上高	48,247	54,000	11.9%
	経常利益	2,281	3,000	31.5%
ビル設備 電源設備の需要継続と空調・冷熱機器の更新需要の取り込み	売上高	17,523	18,000	2.7%
	経常利益	318	600	88.3%
インフラ 設備更新需要の継続と事業間連携の高度化	売上高	28,881	33,500	16.0%
	経常利益	186	500	167.6%
情通・デバイス 産業機器向け半導体の在庫調整	売上高	31,012	29,500	△4.9%
	経常利益	1,897	1,550	△18.3%

配当予想及び株主還元について

- 将来の事業展開と企業体質の強化に必要な内部留保を確保しつつ、配当性向40%を基準指標とするとともに原則として年間配当金の減配はせず、配当の維持もしくは増配を行う累進配当政策を実施

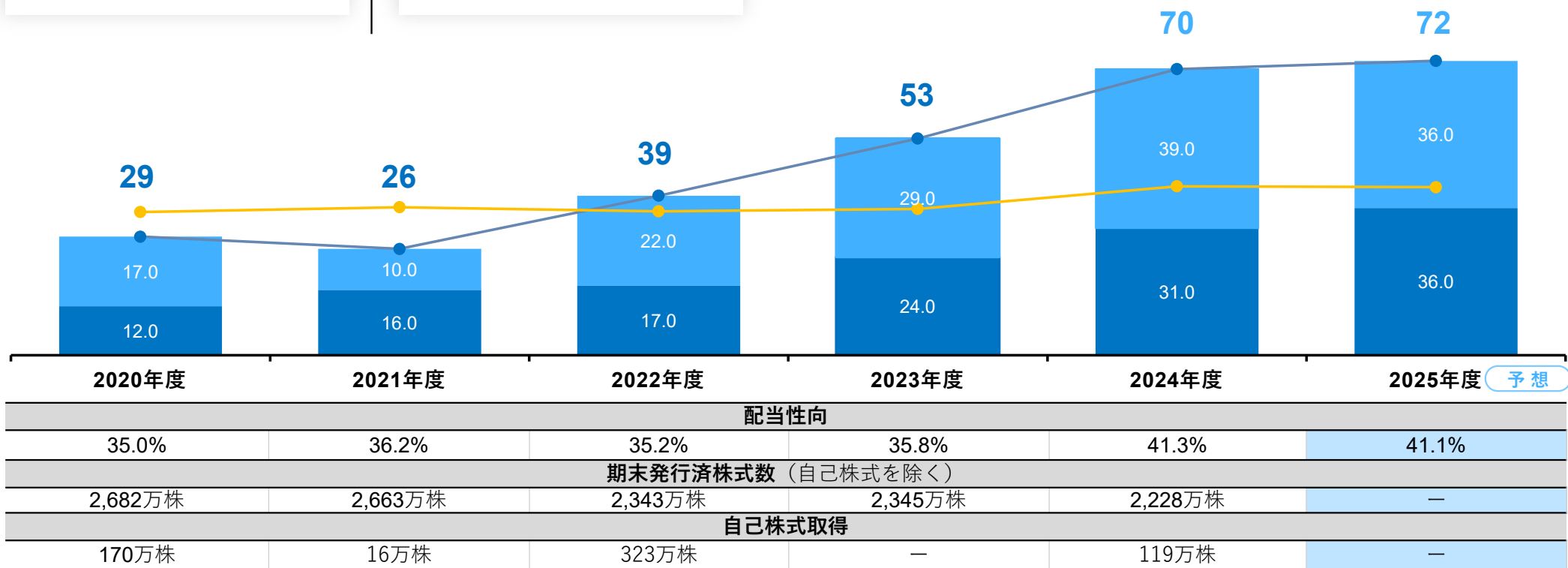
基準指標

配当性向 **40%**

累進配当

— 配当性向 (%)

— 年間配当額 (円)



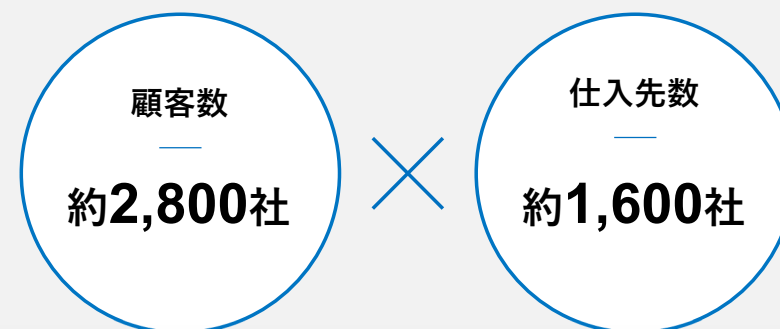
appendix

会社概要

KANADEN

117年を超える歴史を有するエレクトロニクスソリューションズ・カンパニー

商号	株式会社カナデン KANADEN CORPORATION	
設立	1907年 5月15日（神奈川電気合資会社）	
創業	1912年12月18日（神奈川電気株式会社）	
本社	東京都中央区晴海1-8-12 トリトンスクエアZ棟	
資本金	5,576百万円	
上場市場	東京証券取引所プライム市場<コード:8081>	
代表者	取締役社長 本橋 伸幸	
従業員数	連結901名 単体616名	
関係会社	関係会社	13社（国内5社、海外8社）
	関連会社	1社
	その他関連会社	1社（三菱電機株式会社）

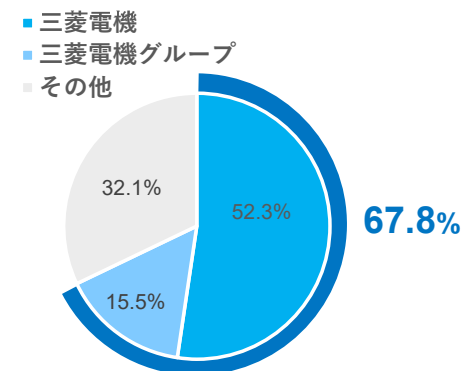


仕入高の67.8%を三菱電機グループが占める

三菱電機(株)の代理店

- FA機器
- 産業メカトロニクス
- 電子機器
- 設備機器
- 空調・冷熱設備
- 半導体・デバイス 等

(2025年3月期)



Creating New Value for Society

お客さまやパートナー会社、
ひいては社会全体のために、
常に新しい価値を創造し続ける集団となる。
それがカナデングループのありたい姿です。

Mission

Vision

技術と創意で 一歩先の未来へ導く

カナデングループの技術と創意、
そしてパートナー会社の技術を
掛け合わせたソリューションで、
世の中をより良い未来へ導いていく。
それがカナデングループの存在意義です。

グループネットワーク

KANADEN

国内

北海道・東北エリア

- 北海道営業所
- 上厚真サテライトオフィス
- 東北支店
- カナデンエンジニアリング
- 高島電機
- タカシマエンジニアリング

関東・甲信越エリア

- 本社
- 神奈川支店
- 北関東支店
- 西関東営業所
- 水戸営業所
- 長野営業所
- 甲府事務所
- カナデンエンジニアリング

中部エリア

- 中部支店

関西エリア

- 関西支社
- 京滋支店
- テクノクリエイト
- 日本制御エンジニアリング

九州・四国エリア

- 九州支店
- 福岡営業所
- 熊本営業所
- 四国営業所

海外

香港

- 科拿電（香港）有限公司

中国

- 科拿電国際貿易（上海）有限公司
- 深圳分公司
- 天津分公司

シンガポール

- KANADEN CORPORATION
SINGAPORE PTE. LTD

タイ

- KANADEN TRADING (THAILAND) CO., LTD.
- KANADEN (THAILAND) CO., LTD.
- KANADEN SOLUTIONS (THAILAND) CO., LTD.

ベトナム

- KANADEN VIETNAM CO., LTD.

インド

- KANADEN SOLUTIONS
(INDIA) PVT., LTD.

